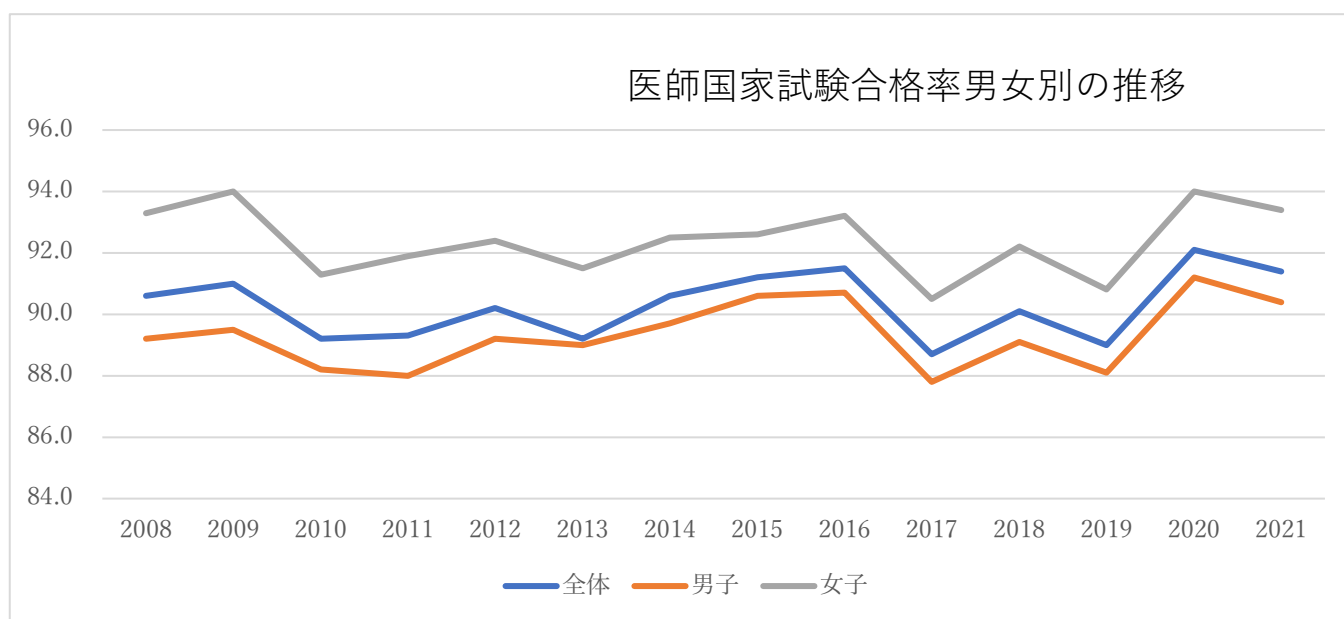


4. 過去 14 年間の医師国家試験合格率の男女比

10 年以上前から医師国家試験合格率は全体平均より男子が低く、女子ははるかに高い（図 8）。これは女子医学生の能力は高いことの証左である。国際学力調査である TIMSS（国際数学・理科教育動向調査：小学校 4 年生、中学 2 年生で実施）、PISA（生徒の学習到達度調査：15 歳の段階で実施）では、他の先進国の女子と比べて理数系科目で平均的にも優秀な成績を残していると言われている（<https://wezz-y.com/archives/39241>）。種部理事の分析によって明らかになった女子の医学部入学試験の低い合格率の原因究明には、畠山勝太氏が指摘する女子に対する習慣的な壁の存在も考慮して（<https://wezz-y.com/archives/39241>）、今後とも JAMP には取り組んでいくことが求められている。

図 8. 医師国家試験 合格率の推移



<https://www.gomec.co.jp/mec/kokushi> より
<https://www2.tecomgroup.jp/igaku/topics/kokushi/112result/>
https://www.igaku-shoin.co.jp/paper/archive/y2012/PA02973_01